

研究概要の公開原稿

# 非小細胞肺癌に対する免疫チェックポイント阻害薬による HPD (hyperprogressive disease) のリスク因子に関する 後方視的研究

## 1. 研究の対象

2015年11月から2024年12月までに国立がん研究センター中央病院で免疫チェックポイント阻害剤を含む治療を施行した進行期非小細胞肺癌患者さんを対象とします。

## 2. 研究目的・方法

研究目的: 本研究で、画像解析ソフトも用いた画像解析や、残余血清を用いた網羅的なサイトカイン測定によって、免疫チェックポイント阻害剤治療における急速な腫瘍増大 (hyperprogressive disease; HPD) のリスク因子の同定を行い、治療選択や予後予測におけるバイオマーカー開発を行うことです。

研究方法: 本研究は観察研究であり、治療や検査等による介入は行わず、対象患者さんについて通常診療の記録を用いて調査します。

研究実施期間: 5年間

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

研究に用いる試料: バイオバンク試料、診療後余剰血清・血漿

情報の種類: カルテ番号、生年月日、病歴、血液検査値、放射線画像検査所見、免疫チェックポイント阻害剤の治療効果、病理組織学的検査所見等

## 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

研究責任者

吉田 達哉

国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

電話 03-3542-2511 内線 7034

FAX 03-3542-3815

研究事務局

水野 孝昭

国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

電話 03-3542-2511 内線 3603

FAX 03-3542-3815

第 1.0 版作成 2019 年 9 月 27 日

第 2.0 版作成 2020 年 12 月 2 日